

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 勝山中部中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 911-0035

E-mail : tyubutyu@edu.city.katsuyama.fukui.jp

Website : http://www3.fukui-c.ed.jp/~k-tyuubu/htdocs/

児童生徒数：男子 98名 女子 119名 合計 217名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【地域環境】

- ・ 3年生は、学校のすぐそばを流れる浄土寺川の清掃活動を、2年生は校区内の公園の清掃活動を行い、ゴミを分別することを通して、「捨てさせない」ことを地域に発信する必要性を理解した。
- ・ 1年生は、勝山市環境保全推進コーディネーターを活用して、「外来種」に着目した学習活動を行った。前年度、同様の学習を行った2年生と1年生が合同で、地元企業や市の協力を得て、セイタカアワダチソウの駆除活動を実施した。2年生は、1年生の支援をする一方、昨年度の駆除活動が功を奏して、今年度は背丈がかなり低くなっていることに気づいていた。
- ・ 校区を流れる浄土寺川には、町中にもかかわらず、ホタルが数多く生息しているため、全校生徒にホタルを見つけた場所にシールを貼ってもらい、ホタルマップを作成した。

【人権】

- ・ 全国人権擁護委員会（編集）の人権小冊子「種をまこう」を活用して、全学級が自分たちの身近に起きている人権問題に気づき、無意識のうちに相手の人権を侵していないか深く考える機会をもった。
- ・ 生徒会の各委員会が主催した活動を行った。
 - ボランティア委員会・・・全校生徒のメッセージカードを1本の木「人権ツリー」にして掲示した。
 - 文化委員会・・・人権感覚チェックリストで全校生徒が人権意識を振り返り、集計結果を放送で周知するとともに掲示した。「言葉の泉」と称して、人権意識を高めるような短文を書いてもらい、文化委員が選定して掲示した。
 - 環境委員会・・・花壇づくりをしている。春と秋の2回、全校生徒からデザインを募集し、環境委員が絞った中から全校生徒の投票によって、デザインを決定している。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（朝の会、帰りの会、委員会活動）